



## 2019年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年4月26日

上場会社名 株式会社エムティーアイ 上場取引所 東  
 コード番号 9438 URL https://www.mti.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)前多 俊宏  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)松本 博 (TEL) 03(5333)6323  
 四半期報告書提出予定日 2019年5月13日 配当支払開始予定日 2019年6月10日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年9月期第2四半期の連結業績(2018年10月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第2四半期	13,932	△8.1	1,635	19.2	1,577	19.0	860	△25.4
2018年9月期第2四半期	15,162	△0.8	1,372	△33.8	1,325	△34.8	1,154	161.5

(注) 包括利益 2019年9月期 536百万円(△59.2%) 2018年9月期 1,316百万円(247.8%)  
 第2四半期 第2四半期

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2019年9月期第2四半期	円 銭 15.74	円 銭 15.73
2018年9月期第2四半期	21.17	21.08

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2019年9月期第2四半期	百万円 26,722	百万円 21,059	% 71.6
2018年9月期	23,896	18,808	75.2

(参考) 自己資本 2019年9月期 19,141百万円 2018年9月期 17,978百万円  
 第2四半期 第2四半期

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2018年9月期	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 16.00
2019年9月期	—	8.00			
2019年9月期(予想)			—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日~2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	28,000	△3.7	2,400	△25.4	2,300	△26.2	1,400	△14.1	25.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2019年9月期2Q	61,025,600株	2018年9月期	61,016,400株
2019年9月期2Q	6,333,134株	2018年9月期	6,333,128株
2019年9月期2Q	54,686,347株	2018年9月期2Q	54,534,452株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2019年4月26日(金)に証券アナリストおよび機関投資家に対して第2四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会の模様および説明内容(動画)については、当日使用する決算説明会資料とともに、説明会終了後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## 2019年9月期 第2四半期の概況 (2018年10月1日～2019年3月31日)

携帯ショップ経由のスマートフォン有料会員の獲得が伸び悩んでいることから、2019年3月末の同有料会員数は427万人(2018年9月末比30万人減)となり、全体有料会員数は522万人(同38万人減)となりました。

売上高については、顧客単価(ARPU)の上昇傾向が続いていますが、前年同期と比べて全体有料会員数が減少していることにより13,932百万円(前年同期比8.1%減)となり、売上総利益についても、売上高の減収により10,416百万円(同12.0%減)となりました。

営業利益および経常利益については、売上総利益が減益となりましたが、携帯ショップ経由でのスマートフォン有料会員の獲得効率を優先したことにより、広告宣伝費の減少を主因として販売費及び一般管理費(販管費)を抑制できた結果、それぞれ1,635百万円(同19.2%増)、1,577百万円(同19.0%増)となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益については、前年同期は子会社の吸収合併に伴う税金費用の減少の影響がありましたが、当期はその要因がなくなったことにより860百万円(同25.4%減)となりました。

## 連結業績

(2018年10月1日～2019年3月31日)

	2019年9月期 第2四半期	2018年9月期 第2四半期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	13,932	15,162	△1,230	△8.1
売上原価	3,515	3,325	+190	+5.7
売上総利益	10,416	11,837	△1,421	△12.0
販管費	8,781	10,465	△1,684	△16.1
営業利益	1,635	1,372	+263	+19.2
経常利益	1,577	1,325	+251	+19.0
親会社株主に帰属する四半期純利益	860	1,154	△293	△25.4

## 販管費内訳

(2018年10月1日～2019年3月31日)

	2019年9月期 第2四半期	2018年9月期 第2四半期	増減	
			金額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
販管費総額	8,781	10,465	△1,684	△16.1
広告宣伝費	1,486	2,857	△1,371	△48.0
人件費	3,067	2,990	+76	+2.6
支払手数料	1,725	1,824	△99	△5.4
外注費	464	523	△58	△11.2
減価償却費	676	852	△176	△20.7
その他	1,361	1,416	△55	△3.9

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産・負債・純資産の状況

当第2四半期末の資産合計は26,722百万円となり、2018年9月末対比2,826百万円の増加となりました。

資産の部については、流動資産では主に現金及び預金が増加したことにより3,016百万円の増加となり、固定資産では主に投資有価証券が減少したことにより190百万円の減少となりました。

負債の部については、流動負債では主に未払法人税等が増加したことにより520百万円の増加となり、固定負債では主に退職給付に係る負債が増加したことにより54百万円の増加となりました。

純資産の部については、配当金の支払いがありました。また、資本剰余金の増加、非支配株主持分の増加および親会社株主に帰属する四半期純利益として860百万円を計上したことにより2,251百万円の増加となりました。

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期 第2四半期末	26,722	21,059	71.6
2018年9月期末	23,896	18,808	75.2

## ② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物は13,557百万円となり、2018年9月末対比3,052百万円の増加となりました。当第2四半期におけるキャッシュ・フローの状況および要因は次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上や減価償却費等により、2,517百万円の資金流入（前年同期は2,022百万円の資金流入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産（主にソフトウェア）の取得による支出や投資有価証券の取得による支出等により1,143百万円の資金流出（前年同期は2,304百万円の資金流出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、非支配株主からの払込みによる収入等により1,681百万円の資金流入（前年同期は426百万円の資金流出）となりました。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年9月期 第2四半期	2,517	△1,143	1,681	13,557
2018年9月期 第2四半期	2,022	△2,304	△426	9,413
2018年9月期	4,549	△3,322	△855	10,504

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期以降も、ヘルスケアサービス事業の売上拡大に注力するとともに、コンテンツ配信事業では全体有料会員数の減少傾向が続くと見込まれる中で、スマートフォン有料会員の獲得効率を重視するとともに、顧客単価（ARPU）の向上に取り組んでいきます。

中期的に取り組んでいるヘルスケアサービス事業は、将来の成長ポテンシャルが大きく、お客様のライフステージを長期間サポートすることで、ストック型ビジネスになり得ることが見込まれるため、売上成長を実現できるよう、さまざまな展開を実施していきます。

**2019年9月期 通期連結業績予想**  
(2018年10月1日～2019年9月30日)

連結		
売上高	28,000百万円	(前期比 3.7%減少)
営業利益	2,400百万円	(前期比 25.4%減少)
経常利益	2,300百万円	(前期比 26.2%減少)
親会社株主に帰属する当期純利益	1,400百万円	(前期比 14.1%増加)

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,504,223	13,557,050
受取手形及び売掛金	5,203,810	5,000,159
その他	897,205	1,064,044
貸倒引当金	△45,477	△44,770
流動資産合計	16,559,761	19,576,483
固定資産		
有形固定資産	263,321	264,207
無形固定資産		
ソフトウェア	1,757,366	1,853,639
のれん	179,624	149,240
その他	39,524	37,249
無形固定資産合計	1,976,515	2,040,129
投資その他の資産		
投資有価証券	3,309,236	3,008,647
敷金及び保証金	498,282	505,001
繰延税金資産	1,262,469	1,281,076
その他	52,808	73,062
貸倒引当金	△25,829	△25,827
投資その他の資産合計	5,096,967	4,841,959
固定資産合計	7,336,804	7,146,296
資産合計	23,896,566	26,722,780

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,284,742	1,259,967
未払金	1,462,258	1,510,789
未払法人税等	133,223	611,087
ポイント引当金	141,777	163,419
その他	932,163	929,445
流動負債合計	3,954,165	4,474,710
固定負債		
退職給付に係る負債	1,108,745	1,167,844
負ののれん	13,187	8,628
その他	12,043	12,141
固定負債合計	1,133,977	1,188,614
負債合計	5,088,142	5,663,324
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,100,464	5,103,065
資本剰余金	5,820,687	6,887,550
利益剰余金	10,080,581	10,503,990
自己株式	△3,148,848	△3,148,852
株主資本合計	17,852,885	19,345,754
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,583	△237,497
為替換算調整勘定	△24,956	△29,426
退職給付に係る調整累計額	62,312	62,290
その他の包括利益累計額合計	125,939	△204,633
新株予約権	332,830	364,563
非支配株主持分	496,768	1,553,770
純資産合計	18,808,423	21,059,455
負債純資産合計	23,896,566	26,722,780



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)
売上高	15,162,759	13,932,620
売上原価	3,325,014	3,515,976
売上総利益	11,837,744	10,416,643
販売費及び一般管理費	10,465,510	8,781,257
営業利益	1,372,233	1,635,386
営業外収益		
受取利息	75	86
受取配当金	8,737	58,948
負ののれん償却額	4,558	4,558
その他	21,277	15,701
営業外収益合計	34,650	79,295
営業外費用		
支払利息	158	12
持分法による投資損失	28,304	123,631
為替差損	4,838	390
その他	47,897	13,071
営業外費用合計	81,198	137,105
経常利益	1,325,685	1,577,575
特別利益		
段階取得に係る差益	96,636	—
固定資産売却益	169	—
投資有価証券売却益	2	75,859
持分変動利益	32,968	—
特別利益合計	129,778	75,859
特別損失		
のれん償却額	—	74,569
減損損失	52,435	60,827
固定資産除却損	88,368	9,808
投資有価証券評価損	156,636	59,019
関係会社株式売却損	1,870	—
和解金	42,990	—
特別損失合計	342,302	204,225
税金等調整前四半期純利益	1,113,161	1,449,210
法人税、住民税及び事業税	257,005	532,781
法人税等調整額	△219,789	49,222
法人税等合計	37,216	582,003
四半期純利益	1,075,944	867,207
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△78,307	6,332
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,154,251	860,875

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	1,075,944	867,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	252,553	△326,081
為替換算調整勘定	△13,461	△3,737
退職給付に係る調整額	1,025	△21
持分法適用会社に対する持分相当額	160	△800
その他の包括利益合計	240,277	△330,641
四半期包括利益	1,316,221	536,566
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,396,906	530,302
非支配株主に係る四半期包括利益	△80,684	6,263

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,113,161	1,449,210
減価償却費	885,777	715,613
減損損失	52,435	60,827
のれん償却額	16,991	129,705
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△47	21,642
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	64,428	59,098
受取利息及び受取配当金	△8,813	△59,035
支払利息	158	12
段階取得に係る差損益(△は益)	△96,636	—
和解金	42,990	—
持分変動損益(△は益)	△32,968	—
固定資産除却損	88,368	9,808
固定資産売却損益(△は益)	△169	—
投資有価証券評価損益(△は益)	156,636	59,019
投資有価証券売却損益(△は益)	△2	△75,859
関係会社株式売却損益(△は益)	1,870	—
売上債権の増減額(△は増加)	153,771	202,501
仕入債務の増減額(△は減少)	148,124	△24,340
未払金の増減額(△は減少)	△152,600	34,717
その他	190,436	△61,291
小計	2,623,911	2,521,631
利息及び配当金の受取額	8,813	59,035
利息の支払額	△158	△12
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△542,942	△62,854
和解金の支払額	△66,990	—
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,022,634</b>	<b>2,517,799</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△62,458	△40,983
有形固定資産の売却による収入	1,130	202
無形固定資産の取得による支出	△683,241	△757,435
投資有価証券の取得による支出	△872,183	△276,702
投資有価証券の売却による収入	3	80,000
関係会社株式の取得による支出	△40,000	△25,000
事業譲受による支出	—	△112,596
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△612,653	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△26,373	—
その他	△8,742	△11,477
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,304,519</b>	<b>△1,143,993</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	12,886	4,186
非支配株主からの払込みによる収入	—	2,115,000
配当金の支払額	△436,170	△437,466
その他	△2,737	△3
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△426,021</b>	<b>1,681,716</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12,420	△2,694
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△720,326	3,052,826
現金及び現金同等物の期首残高	10,133,961	10,504,223
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,413,634	13,557,050

#### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社の連結子会社である株式会社カラダメディカは、2018年11月9日に株式会社メディopalホールディングスを割当先とする第三者割当増資を実施し、総額2,115,000千円の払い込みを受けました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、資本剰余金が1,064,261千円増加し、新株の発行による2,601千円の増加と合わせて、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が6,887,550千円となっています。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しています。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において「繰延税金資産」(流動資産)に表示していた204,307千円は、「繰延税金資産」(投資その他の資産)に含めて表示しています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。